

個人情報保護委員会（第222回）議事概要

- 1 日時：令和4年11月2日（水）14：30～
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：丹野委員長、小川委員、中村委員、大島委員、加藤委員、藤原委員、梶田委員、高村委員、松元事務局長、三原事務局次長、山澄審議官、森川総務課長、吉屋参事官、栗原参事官、香月参事官、小嶋参事官、片岡参事官、石田参事官、松本研究官
- 4 議事の概要
 - (1) 議題1：破産者等の個人情報を取扱っている事業者に対する個人情報の保護に関する法律に基づく行政上の対応について事務局から、資料に基づき説明を行った。

丹野委員長から「本サイトの運営者は、債権者と債務者の権利の調整と債務者の再生という目的で官報に公開されている破産者等の個人情報をみだりに収集・公開し、もって掲載された破産者等に対する財産的・人格的差別を誘発し得る状態においている。さらに、個人情報の掲載を取り下げる条件として、掲載された個人等に対して暗号資産による支払いを求めるなど、非常に悪質な手段と意図をもって本サイトが運営されており、個人の重大な権利利益の侵害が切迫していると認められる。このような個人に対する重大な権利利益の侵害に対しては、個人情報保護法の適切な執行を通じて、個人情報の適正な取扱いの確保を任務とする当委員会が厳正に対処し、こうした悪質な不適正利用事案については、強い批判のメッセージを社会に発していくことが大いに重要であると考え」旨の発言があった。

原案のとおり進めることとなった。

なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配布の公表資料と当該資料等に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。
 - (2) 議題2：医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律の医療情報取扱事業者等である個人情報取扱事業者に対する個人情報の保護に関する法律に基づく行政上の対応について事務局から、資料に基づき説明を行った。

大島委員から「医療機関は、次世代医療基盤法上の医療情報取扱事業者であるとともに、個人情報保護法上の個人情報取扱事業者であるところ、多数の患者の要配慮個人情報を含む個人データである医療情報を日常的に取り扱っている。医療情報は、患者が治療という目的を達成するために選択の余地が極めて乏しい中で提供した情報であるという側面を持っているのであ

り、当該個人データの性質及びその量からすると、漏えい等が発生した場合のリスクは特に高く、医療機関においてはこのことを常に意識し、当該個人データの取扱いに関して個人情報保護法を厳に遵守すること、とりわけ、高い水準の安全管理措置等を講じることが求められる。本件は、NTTデータ内の医療情報取扱事業領域から次世代医療基盤法認定事業領域への漏えい事案であり、外見上は同一事業者内とも見えるが、その本質は、医療機関から認定事業者及び認定受託事業者への漏えいであるから、このことにより、各当事者の責任が減ぜられるものではない。むしろ、個人データを提供する者と提供される者が、同一の事業者であるという本件の特質を踏まえると、規律を緩めることなく、逆に、なれ合いを防止する観点から、とりわけ、高い水準の安全管理措置等を講じることが求められるものとする」との発言があった。

原案のとおり進めることとなった。

なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配布の公表資料と当該資料等に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。

(3) 議題3：手術動画提供事案に対する個人情報の保護に関する法律に基づく行政上の対応について

事務局から、資料に基づき説明を行った。

梶田委員から「本件事案を端緒とした報告の求めによって調査を行った医療機関の多くが、個人データの第三者提供時の同意の取得や従業員の監督等において、個人情報の適切な取扱いに関する理解がまだまだ不十分であることがうかがえる。医療情報の利活用は、今後、ますますそのニーズが高まることが予想されるが、他方で、医療情報は患者本人にとっては極めて秘匿性の高い個人情報であり、こうした情報を取り扱う医療機関、関係機関が個人情報保護に関する法令、ガイドラインを遵守し、厳格な管理を行うことによって、初めて制度の信頼性が担保されるものとする。引き続き医療機関等への個人情報の適正な取扱いに係る周知・啓発を粘り強く続けていきたい」との発言があった。

原案のとおり進めることとなった。

なお、本議題については、事案の社会的な影響を勘案し、配布の公表資料と当該資料等に係る議事録、議事概要の部分を公表し、それ以外の資料と当該資料に係る議事録、議事概要の部分については非公表とすることとなった。

以上